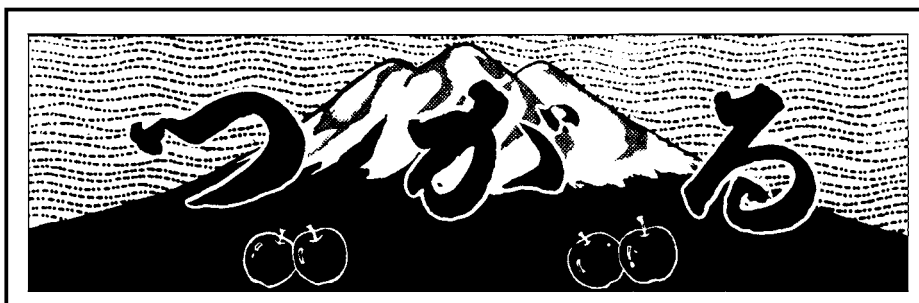


— 業務予定 —

- 駐屯地二十歳のつどい
- 弘前城雪燈籠まつり
- 駐屯地転出行事



発行

弘前市防衛協会
事務局：弘前商工会議所内

住所 弘前市上鞆師町18-1
電話 33-4111(代)

印刷 小野印刷
弘前市富田町52
電話 32-7471



令和3年度
連隊冬季検閲



第1次連隊
射撃野営



弘前駐屯地曹友会
援農ボランティア

謹賀新年



令和4年度連隊
持続走競技会



弘前ねぶたまつり



令和4年度自衛隊
創立記念行事

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ご健勝のうちに新しい年を迎えられたことを、お慶び申し上げます。

さて、昨年二月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、いまだに収束の兆しを見せておりません。いとも簡単に領土が侵される、いとも簡単に戦争が勃発する、その現実を私たちは目の当たりにいたしました。

加えて、東アジアにおいて益々、軍事的圧力を強める中国や、これまでになく頻繁にミサイル発射を繰り返す北朝鮮の存在等、改めて国防とはどういうことか、国民一人一人が考えさせられた一年でもありました。

しかし、理屈の通らぬ相手が攻め込んできた時に、今の日本は、国を、国民を護る手段が存在するでしょうか？他国に頼るだけで、わが国の平和と安全は保たれるのでしょうか？

まずは、力を持つことが必要です。兵力を蓄え、法整備をして、いつ起こるかもしれない隣国からの侵略に備え、例えて申しますと、あの百獣の王のライオンさえ安易には襲わないというハリネズミのように、諸外国から一目も二目もおかれる存在にならなければなりません。唱えるだけの「平和」ではなく、自ら「平和」を創り上げる国家になることが求められると思います。

そういう厳しい国際情勢の中、昨年は、青森県三区選出の木村次郎衆議院議員が防衛大臣政務官に、山崎幸二元第九師団長が統合幕僚長に、さらに吉田圭秀元駐屯地司令が陸上幕僚長と、国家防衛を担う中枢にご就任されました。そして、我が弘前駐屯地には、地元出身者としては初となる天内明弘一等陸佐を駐屯地司令としてお迎えいたしました。私も防衛協会津軽地区連絡協議会といたしましても、大変喜ばしく、また誇らしい限りであります。

さらには、昨年、弘前市議会防衛議員連盟が発足いたしました。市民の代表たる議会の中に、そのような動きが開始したことを、心から歓迎したいと思います。

これを機に、弘前市議会防衛議員連盟や、隊友会、郷友会、協力会等関係諸団体との連絡・連携を密にして、駐屯地と市民の懸け橋になるべく、一層の協力を惜しまぬ覚悟を新たにしたいところであります。

最後になりましたが、緊張を高める国際社会の中にあつて、弘前駐屯地が、国家防衛の要として活躍されますことと、天内駐屯地司令はじめ隊員の皆様方のご健勝を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



防衛協会津軽地区連絡協議会
弘前市防衛協会

会長 工藤 武重

新年の挨拶

A black and white portrait of a man in a military uniform, likely a Japanese officer. He is wearing a dark jacket with epaulettes and several medals on his chest. The background is plain and light-colored.

一等陸佐 天 内 明 弘

國際社会は二十一世紀における新たな危機の時代に入ったといつても過言ではありません。世界を驚愕させたロシアによるウクライナ軍事侵攻、ますます緊張の度合いが高まる中国による台湾をめぐる武力行使も辞さない構え、青森県上空を通過させるなど北朝鮮によるこの上ない頻度で繰り返す弾道ミサイル発射など、國際社会の平和と繁栄を支えてきた普遍的価値に基づく國際秩序に対する挑戦をエスカレートさせています。また、我が郷土津軽一帯を襲った八月の豪雨災害などにみられる各種自然災害の脅威はまさに国民の安心、安全を脅かす存在となっています。

このような中、駐屯地所在部隊は、あらゆる事態に即応するため、肅々と訓練を積み重ねるとともに、地域の皆様との交流に取り組んで参りました。

駐屯地の基幹部隊である第三十九普通科連隊は六年ぶりとなる冬季戦闘団訓練検閲を受閲し、積雪寒冷地部隊としての矜持を堅持して参りました。また、令和四年四月から外ヶ浜町、今別町及び蓬田村が新たに担当隊区となり、青森県西部地区十七市町村の防衛警備、災害派遣などを担任し、八月豪雨災害や北朝鮮による弾道ミサイル発射に適切に対応して参りました。

新型コロナウイルス感染症の猛威により中止を余儀なくされておりました各種行事や式典を万全な感染対策を図りつつ三年ぶりに実施して参りました。桜が満開に咲き誇る中、一般開放による弘前駐屯地創立五十四周年記念式典、五十名の新隊員による集団剣舞を披露した自衛隊ねふた、威風堂々たる姿を皆様に披露した市中パレードなど、各種式典や行事におきまして、地域の皆様からたくさんの声援をいただき、改めて郷土部隊としての誇りと矜持を噛み締めるとともに、駐屯地の郷土愛を育む良き伝統となっています。

弘前駐屯地は、コロナ禍の厳しい状況にあっても、そしてポストコロナ禍の時代にあっても、地域と共にあり、駐屯地所在部隊が指揮官を核心として、あらゆる任務を完遂していく所存であります。今年も変わらぬ、ご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、一日でも早く、皆様とマスクなしでお会いできることをお祈り申し上げ新年の挨拶と致します。

A black and white portrait of a middle-aged man with a shaved head, wearing a dark military uniform with a white shirt and tie. He has two small, light-colored insignia on his lapels. The background is plain white.

新年明けましておめでとうございます。

東北に赴任して初めての新年を心穏やかに迎え、業務隊が滞りなく無事任務遂行でできましたことを感謝申し上げます。

弘前ねふた、忠魂碑清掃、市中パレード、大鰐観光振興協力と活動に参加する中で弘前の人となりに触れ感化を受け、駐屯地の検食で郷土料理、地元食材を食し、週末はりんどと煮干ラーメンを主食として、ずいぶんと弘前市民になれたのではと感じています。

昨夏に行われた隊友会・家族会と連携した家族支援訓練では参加された方々の多さと熱心さに驚かされ、地域に愛され、感謝しきりです。また、職場体験やバスケの子供たちを、駐屯地内で見かけると地域に根ざした駐屯地を誇りに思い、駐屯地の活動を支える業務隊の重要性を再認識し、油断することなく、着実に業務遂行する気持ちを新たにしました。

卯年が皆様方の充実した年となりますよう祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



二等陸佐 白崎日出海

明けましておめでとうございます。本誌を御覧の皆様とともに、新しい年の始まりをお祝いしたいと思います。

昨年は偵察隊の大きな目標でありました訓練検閲及び師団射撃競技会において、任務を遂行することができました。この間、多くのご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。

本年は旧年中の成果を振り返り、偵察隊とはいかにあるべきかを見つめ直し、地に足の着いた練成を実施して参ります。これにより、いかなる任務にも即応でき、かつ、いかなる態勢にあつても能力を発揮できる部隊を育成していく所存です。

隊員一同、本年も慧敏の二字のもと、偵察隊のよき伝統を継承し、発展させていきますので、今後とも変わらぬご声援を賜れますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様方にとりましても輝かしいものとなることをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新・車検システム導入

車検が60分でOK!

ずばり **9,800円**



 土・日・祝日も営業

車にやさしい思いやり

ロータスクラブ

要予約

- お客様が来社して自分のお車を確認しながら行きます。
- ご利用されます方は予約が必要です。電話受付しますと係員がご案内します。

*** 5ナンバーサイズの2000ccまで**

(株)東海自動車工業

弘前市神田1丁目5-4 TEL.0172-33-7700(代)

年男・年女 新年の抱負



本部管理中隊

三等陸曹 加藤 柚咲

今年の新年の抱負は「初志貫徹」に決めました。昨年の自分を振り返ってみると、中途半端に終わっていました。どんなに達成したい目標に向かっていても、努力を続けることは難しいことです。しかし、努力を諦めなかった者が、最終的に夢を叶えて成功を掴むことができると思います。今年は苦しいことがあったとしても、初志を思い出して粘り強く取り組んで常に邁進していきたいと思っています。



第一中隊

三等陸曹 工藤 礼人

私は今年、年男になります。そこで、今年の抱負を二つ立てました。

一つ目の抱負は、何事に対しても前向きに取り組むことです。仕事に対して積極的にとりくむことによって、若年隊員に活模範を示すことができ、かつ自己の意識を変えて心身ともに充実した一年になるからです。

二つ目は、「充実」です。昨年双子が誕生しました。子供四人の父親としてプライベートの面で家族と充実した生活を送れるよう様々なことを計画して日々過ごしていきたいと思っています。



第二中隊

二等陸尉 中西 知記

高校卒業と同時に自衛隊に入隊し早いもので十九年の年月。若年隊員の頃は他の職業に浮気しそうなこともありました。ここまで自衛隊一筋でなんと四度目の年男を迎えることが出来ました。これもひとえに職場の仲間の協力、家族の支えがあったことだと深く感謝しております。今年も引き続き後輩育成に努め、師団、連隊のスキー指導官の育成並びに冬季戦技能力の向上に邁進して行きますのでよろしくお願いいたします。



第三中隊

三等陸曹 杉澤 俊哉

私の新年の抱負として、まず一つは自分の役職、特技についての理解をより深め、分隊、小隊に貢献して行く事です。私は砲手を経験したのは陸曹になってからで分隊の経験が浅いので、分隊長や分隊の行動を常に考えながら行動し、二つ先の役職までいつも出来るよう考えて行動していきたいです。陸士を引っ張っていく為にももっと体力が必要だと感じました。

この二つを意識して一年を頑張っていきたいです。



第四中隊

三等陸曹 我彦 秀成

あけましておめでとうございます。今年の目標は「挑戦」です。仕事面では、対戦車小隊から昨年十月から中隊の弾薬補給陸曹に上番し日々新しい知識を取り入れている段階です。今年の中隊が万全な状態で訓練出来るように努力し、家庭では、子供三人に恵まれ毎日幸せを感じていますが、今年はマイホームを建てる計画が実現できるように挑戦し一日を大事に仕事、家庭を両立していくのでよろしく願います。



重迫撃砲中隊

三等陸尉 高田 修平

私は、令和四年七月一日付で三尉に任官（71C）し、任官式の決意表明として連隊隊員の前で述べたことを新年の抱負として活用したいと思っています。一つ目は「第一線部隊の戦闘に密接かつ継続的に火力協力できる重迫撃砲小隊長になる。二つ目は「連隊冬季戦技訓練隊の主任教官として師団一を奪還する」です。この二つの目標を達成するため「頑強不屈」の精神で自らを奮い立たせSILC幹部として人の前に立ち、今年一年訓練及び業務に邁進したい。



第三普通科直接支援中隊

二等陸曹 藤平 昌徳

実感なし、四周経っても、甘えん坊。加齢を感じる事と言えば、脳ミソの劣化、筋肉痛は数日後、数ある臭の激化、回復の遅いすり傷等、争いは避けて通れない道として、めげる事なく定年まで早寝、早起、健康第一及び偉くなくとも正しく生きる事を年頭の訓示とする。



第九偵察隊

三等陸曹 竹浪 尚宏

新年あけましておめでとうございます。今年で無事三回目の年男と言うことで、三つの目標を立てたいと思います。一つ目は「挨拶」二つ目は「絆の深化」三つ目は「それらの継続」です。仕事の面で頑張る事は当然です。しかしそれを成し得るためには同僚を含め周りの協力も必要です。朝も先ずは挨拶から皆と繋がりを深め良い一年にしたいです。



弘前駐屯地業務隊

二等陸曹 粕谷 美穂

うきあし（浮足）立たず
さつそう（颯爽）と
ぎのう（技能）を高め
どんなに挫けそうになっても
しんか（進化）し続ける一年にしたいです。



第三八〇会計隊

二等陸尉 高橋 佑太

明けましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行が続く、非常に隊員やご家族共々負担の多い一年であったのではと感じております。しかし、駐屯地創立記念行事、市中パレード等の行事が実施され日常が少しづつではあります。今年も昨年よりも日常を取り戻し、効率的な会計支援及び会計科業務を実施して弘前駐屯地の運営により貢献したいと思っています。

弘前
青森

アパート・マンション
8,000件以上!

八戸
五所川原

青森県内4店舗のネットワークで
売買物件・賃貸物件をお探しします。

株式会社 太陽地所

国土交通大臣免許(1)9399号 (公社)青森県宅地建物取引業協会会員
〒036-8004 弘前市大字大町3丁目1-2 TEL0172(33)4445 FAX0172(33)4519
http://www.taiyojisho.jp/ E-mail spg@taiyojisho.jp

PARK
HIROSAKI PARK HOTEL

弘前パークホテル
〒036-8182 弘前市土手町126
TEL 0172-31-0089
E-mail h-park@imgnjp.com

BREITLING
1884

JEWELRY KAMATA
www.j-kamata.com
弘前本店・弘前市宮川2-1-11 TEL : 0172(32)3730

二〇二三年 二十歳の抱負



本部管理中隊

陸士長 加藤 春花

私が無事に二十歳を迎えることが出来たのも、家族を始め今まで支えて下さった沢山の方々のおかげだと思っています。まだまだ至らぬ点ばかりですが、成人を機に改めて社会人としての自覚を持ち、より責任感を持って職務に励んでいきたいです。また、何事にもチャレンジする気持ちを持って取り組みたいです。私生活では、今まで支えてくれた家族を今度は自分が支えていけるように、家族孝行していきたいと思っています。



第一中隊

陸士長 佐山 一也

私は、自衛隊に入隊して二年が経とうとしています。そんな私にも九月に後輩隊員が入ってきました。先輩隊員として改めて気を引き締めて後輩隊員の見本となるよう頑張りたいと思います。また、何事にも前向きに取り組んでいき自己の能力向上に努めたいです。今年、新成人として例年と違い周囲・世間から大人として扱われます。今までのように何も考えずに行動するのではなく、何事にもよく考えて責任感をもって自覚ある行動をしてきます。最後に、今まで育ててくれた両親へ感謝の気持ちを忘れず一日一日を大切に、少しでも早く陸曹になれるよう頑張っていきたいと思っています。



第二中隊

陸士長 北山 麗央

自衛隊に入隊し、一年と半年の月日がたちました。日々学ぶことばかりで、充実した毎日、上

官の助けがあり送らせてもらっています。助けてもらってばかりの自衛隊生活ですが、二十歳を迎える年になりいつまでもうかうかしてられないという思いでいっぱいです。しかし、不安な気持ちばかりでもないです。お酒を早く飲んでみたいですね。噂で聞いた話ですが人によって酔った反応が違います。私には、どんな反応が出るのか楽しみです。泣く人もいれば、怒る人もいます。楽しいです。お酒には、飲まれない様に気をつけよう。



第三中隊

陸士長 境 啓太

私の夢は、三中隊の先輩方のような強靱かつ精強い陸曹になり、先輩方のような幸せな家庭を持つことです。私はまだ経験の浅い陸士で普段から先輩方の動きを見て勉強していますが、いつまでも経験が浅い事を言い訳にしたいです。なので中隊からも認められる隊員になりたいです。そして、私は二十歳になり、人生の階段をまた一つ上がった数年後には先輩方のような素敵な女性と素敵な結婚をし、素敵な家庭を持ちたいです。



第四中隊

陸士長 堀川 虎太郎

まずは、自衛官として二十歳になったことを心から誇りに感じています。これからは、自分の言動及び行動に責任を持てる大人になれるよう日々努力していきます。そして、職務面においては現状維持するのではなく明確な夢や目標を持ち新しいことへの挑戦もしていきます。まだまだ未熟ではありますが、自ら率先して行動し、自主性を持って国民の方々に信頼される頼もしい自衛官になれるよう邁進してまいります。



重迫撃砲中隊

陸士長 佐藤 泰成

コロナ禍の中無事二十歳を迎え大人の仲間入りをすることができ、とても嬉しく思います。今まで育ててくれた家族、入隊からいつも支えてくれる同期、そして上司の方々には感謝の気持ちで

いっぱいです。自衛隊生活が始まり、慣れない生活の中で新しい知識や技能を覚えるのはとても難しく、常に焦りと不安を感じていました。そんな時に優しくフォローして下さった先輩方や励ましてくれた同期には感謝の念に堪えません。今は少しずつ周りを見ることができるようになり自分の行動に對しても自信が持ててきました。自分に与えられた任務を強い責任感をもって遂行できるよう努めていこうと思います。また自ら進んで新しいことに挑戦、経験し、後輩たちの模範になれるよう励みます。これからは謙虚な姿勢で精神的にも大人になれるよう心機一転頑張る所存です。



第三普通科直接支援中隊

陸士長 坂下 遥音

令和五年に二十歳となる私は、日々努力し、謙虚な姿勢で頑張りたいです。そのために、当たり前のことを当たり前にできるようにしていきます。また、積極的に行動して自己研鑽に励み、人として自衛官として成長していきます。まだまだ頼りないと自覚していますが、ここまですべて育ててくれた両親に感謝し、辛いことや苦しいこともあると思いますが社会人として頑張りたいです。



第九偵察隊

陸士長 對馬 優也

新年あけましておめでとうございます。嬉しく思います。何事もなく二十歳を迎えられた事、嬉しく思います。また今日まで育ててくれた両親や家族、友人、職場の上司、先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。早いもので入隊して二年が経とうとしています。特に今年には後輩も入ってきており、より一層責任感を持って自覚ある行動をしなければなりません。これからは、手本となる立場である事を忘れず自分の行動に責任を持ち今後の訓練に励んで生きたいと思っています。



見える安心 聴こえる幸せ

メガネフラワー

弘前自衛隊指定店
割引特典あり

- 深視力検査器完備
- 充電式補聴器も試聴可

弘前店 市立病院横 上土手町通り ☎ 36-6189
浪岡店 青森銀行 浪岡支店近く ☎ 62-8598

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー
6年連続受賞(特別優秀賞4年連続)



eco住研ひろさき FPの家 株式会社 長内建築事務所
〒036-8142 青森県弘前市松原西三丁目5-5
☎ 0172-87-4321 URL http://fp-4sun.jp/



祖国と郷土の平和繁栄の守護神
弘前公園四の丸鎮座

青森縣護國神社

宮司 齋藤 毅

社務所 青森県弘前市大字下白銀町1-3 TEL (0172)32-0033



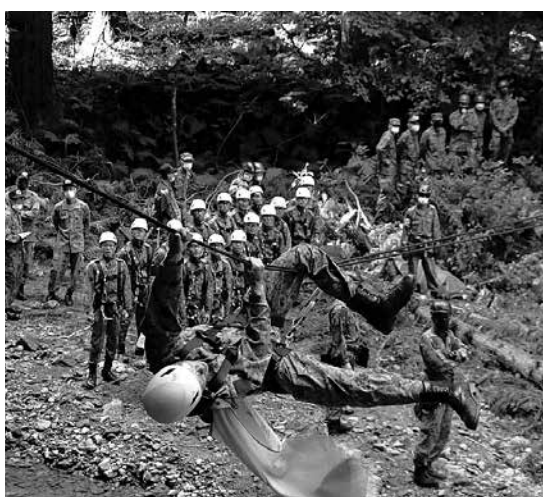
任務終了。無事帰還！

写真で見る
レンジャー
特集！

令和4年度 師団レンジャー 養成集合教育



体力調整



山地訓練



10マイル走



水路潜入（車力）



生存自活訓練



隊容検査（第2想定）



家族と記念写真



分散警戒中（第5想定）



レンジャーき章授与

いつも、あなたのそばに

THE MITSU SHIMPO
陸奥新報

3DS・RcnDS 青森県立弘前高等技術専門校 職場体験



装備品（車両）見学の様子



記念撮影

弘前駐屯地は十一月二十九日、青森県立弘前高等技術専門校職場体験を実施した。今回の職場体験に当日参加したのは、教員四名、自動車システム工学科の学生十九名の計二十三名。今回車両整備を任務とする3DS・RcnDSが担当し、学生達は真剣な眼差しで整備の現場を見学した。当校から3DSに入隊した実績があり、即戦力として活躍している先輩を目のあたりにし、今回の学生から入隊希望者が多数見受けられ実りある職場体験となった。

一糸乱れぬ堂々たる行進を披露 自衛隊創立記念行事

弘前駐屯地（司令・天内一佐）は十月二十三日、令和四年度自衛隊創立記念行事として弘前市の中心街でパレードを行うとともに、弘前市民中央広場で記念式典を行った。

今年の市中パレードは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、三年ぶりの開催となり、各隊員は感染対策を万全にし、記念行事に望んだ。

市中パレードは昭和四十三年に弘前駐屯地の開設を祝い、市中行進を行ったのをきっかけに始まり、毎年多くの市民が楽しみにしている秋の恒例行事となっており、今年で四十四回目となる。

当日は、弘前市中心街の土手町蓬萊橋から観閲台の置かれている桜大通りまでの600mを、第九音楽隊を先頭に、隊友会、第三十九普通科連隊、第三普通科直接支援中隊、偵察直接支援小隊、航空自衛隊第二十一高射隊（車力分屯基地）、第九偵察隊の車両六十両及び第九飛行隊（八戸駐屯地）の航空機一機が次々と行進を行い、雨天にもかかわらず沿道に詰め掛けた多くの市民から大きな拍手が鳴り響いた。

その後、弘前市民中央広場に場所を移し記念式典が行われ、天内司令は「弘前駐屯地はこれからも郷土に思いを馳せ、『国防の基本は郷土を守ること』との認識のもと、『健全で精強な郷土愛溢れる駐屯地』として日々精進していくことを改めて駐屯地全隊員と共に誓う。」と式辞を述べた。

弘前駐屯地は、これからも郷土と共にある駐屯地として地域住民の方々とのより一層の理解と信頼関係の強化を図っていく。



第9音楽隊による堂々たる行進



隊友会も参加



16式制服をお披露目（第2中隊）



第9偵察隊による車両行進



天内司令式辞



記念式典の様子



- | | | |
|-----------|------------|------------|
| ■本部管理中隊 | 陸曹長 村上 昌毅 | 陸曹長 小野 正人 |
| ■第二中隊 | 一等陸曹 太田 直美 | |
| ■重迫撃砲中隊 | 准陸尉 楠美 誠司 | |
| ■第九偵察隊 | 一等陸曹 相馬 明久 | |
| ■業務隊 | 二等陸佐 渡部 友善 | 三等陸佐 伊藤 邦弘 |
| ■第三普通科 | 直接支援中隊 | |
| 陸曹長 藤田 寿永 | | |
| ■偵察直接支援小隊 | 准陸尉 松山 稔 | |

定年
退官者の
紹介
永年の勤務、
お疲れ様でした